



純 伊勢 (日本共産党)

新電力で市民に利点は

安価と付加価値を提供



問 陸前高田しみんエネルギー(株)の市民向け電力の契約が令和6年度から始まる。市民への利点は。

答 電気料金は、東北電力(株)と比べて若干安価になる見込みである。子育て応援割引プランなども計画し、これまでにない付加価値が提供されると考えている。詳細は近日中に同社から発表予定である。

漁業の高水温対策は

問 漁業の高水温被害対策は。

答 現在、漁業共済契約者に掛金補助を支援中。市は、漁協や岩手県漁業共済組合などと連携し、漁業共済や積立プラスへの加入率向上、並びに共済限度額に対する契約割合の向上に努め、県に掛金補助支援の検討を強く働きかける。

建設業へ対策は

問 建設業の業務減少へ対策は。

答 今後も建設事業者の受注機会の確保に取り組む。

公営住宅の支援は

問 直近5年間で2倍の値上げとなった特別家賃低減事業の公営住宅家賃は軽減すべきでは。また、共益費や駐車料金の軽減継続は。

答 今以上の家賃軽減は困難。共益費は令和6年度も補助を継続。駐車場使用料は軽減を継続する。



市内公共施設に供給されている電力が一般家庭にも(広田町)



涼子 大坪 (日本共産党)

学校トイレに生理用品は

必要な場合は保健室で対応



問 学校のトイレに生理用品を常備する考えはどうか。

答 市内小中学校では原則、個人判断で携帯となつていますが、急きよ必要な場合は保健室等に対応している。養護教諭に随時相談を指導している。

問 月額4千円の「おむつ券」支給の家族介護用品支給について、非課税世帯の枠をはずし、額の引上げはどうか。

答 拡大した場合の利用者数や財政負担も考慮し、今後整理していく。

市民の健康を守るには

問 季節性インフルエンザの感染防止の徹底を考へるべきでは。

答 冬季や春先は様々な感染症が流行する。引き続き基本的な感染症対策と体調管理

の重要性を広く周知に努める。能登半島へ支援策は

問 国の被災者生活再建支援法では、現行で最大三百万円となっている支援金について、能登半島地震の被害実態から、政府に大幅な引き上げを迫るべきではないか。

答 被災者生活再建支援制度の拡充など岩手県や沿岸市町村と連携の上、要望活動を行う。



各学校で自由に使える生理用品常備を(米小HP写真引用)



良麻 佐々木 (とうほく未来創生)

DXにどう取り組む

推進基本方針策定を検討



問 デジタル技術を活用して業務効率化を図るデジタルトランスフォーメーション(DX)推進について、どのように取り組むか。

答 これまでは、各課の業務において着手できるところからDX化を進めてきたが、全庁的・横断的にDXを推進するには、全体方針の策定が必要であると感じている。今後、推進体制の再構築・重点取り組み事項・全体的な工程表を盛り込んだ「陸前高田市DX推進基本方針」の策定を検討する。



デジタル活用で業務効率化を

問 DX推進の組織体制は。

答 副市長を最高情報統括責任者として、横断的なDX推進体制を構築する。また、副市長の補佐役として、DXに関する専門的知識を有する外部人材の任用も検討する。担当課については、総務課がDX担当部門を担い、組織再編を行わずDX推進を図る。

小一プロブレムは

問 本市において、小学校に進学した際に学校生活に適応できない小一プロブレムの状況は。

答 令和5年度、一部の学校で、小一プロブレムと思われる状況が見られたが、カウンセリング等の対応で現在は落ち着いている。



卓 小林 (碧い風)

市出身の芸術作品保管は

空き校舎の活用を検討



問 市長は会見などで、「市出身の芸術家等の作品を展示・保管する施設を検討する」としているが、その内容は。

答 空き校舎となつている施設を温湿度管理し、紫外線から芸術作品を守ることができるとして改修し、活用することができないか検討している。今後、芸術文化関係の有識者の方々などのご意見等も伺いながら保管を進めていきたい。

問 個人の住居で管理・保管している価値ある芸術作品の早急な改善策については。

答 芸術作品の寄贈または寄託の方法を含め、管理・保管については、相談を受けた場合には、市の文化・芸術の継承・発展に重要なものであることから、作者や所有者、家族等の意向も確認しながら、適正な管理・



個人宅の保管状況

問 作品の常設展示に伴う小学生への教育の重要性は。

答 子どもたちにとって、想像力を磨き、豊かな心を育むとともに、郷土に愛着や誇りを持つなどの効果も期待されることから、大変意義があるものと考えている。